

保 存 版

保護者の皆様

平成21年4月6日

広島市立口田東小学校
校長 川崎 由紀

気象情報に係る安全確保

広島市教育委員会の通知（平成16年9月28日付）により、気象情報に係る安全確保のために、年間を通して下記のようにしていきます。ご家庭で保存し、適宜見てください、児童の安全を最優先に対応くださいますようお願いいたします。

記

◎午前6時現在：**大雨警報 洪水警報 暴風警報の1つ以上の警報**が発表されている場合 → **自宅待機**

(場合によっては休校)

(登校する場合は保護者非常連絡網で知らせる。)

○午前6時現在：各注意報の場合 → 状況を見て無理のないよう登校する。
※遅刻してもかまわないので、安全な状況になって登校させる。

☆但し、**台風接近時の場合は、午前7時の時点で警報が解除されないとき**は、

【臨時休業】とする。

(平成16年9月28日：教育委員会通知による。)

☆警報が発表されていなくても、地域の状況により危険なこともあるかと思いますが、そんなときに保護者の方の判断で登校をひかえさせた場合は、**特別の欠席扱い**にしますので、**安全を最優先**させてください。

☆登校後、風雨が強くなることが予想されたり、強くなったりした場合、**下校を早めたり、下校を遅らせたりする場合**もあります。その場合は、教職員は一斉下校指導か通学路の要所に位置して下校安全指導かにあたります。また、状況によっては、お迎えをお願いする場合もあるかとも存じますので、気象情報等には十分注意を払ってください。

☆午前6時に警報が発表されている場合に、ご都合でそれ以後留守にする場合には、緊急連絡が滞りますので、お手数ですが**自分の直前の方に連絡がとれる番号を伝える**など、ご配慮をお願いします。

☆気象状況で急に休校する場合、給食物資が配達されていますので、給食中止にはできません。場合によっては、牛乳分だけは返金できることもあります、**原則は返金できません**ので、ご理解をお願いいたします。

緊急時の下校について

本校では、不審者情報、台風等による下校について、緊急の度合いによって次のように3つのレベルを想定し、実施していきます。

レベル3（保護者の迎えを依頼する） 児童館は閉館

台風の接近、不審者が学校周辺に現れた場合、児童だけで下校させることが危険だと判断される場合

○ 保護者へ保護者非常連絡網（長子連絡）を使って連絡し、迎えを頼む。児童だけで下校させない。

レベル2（全学年で下校させる） 警報時 児童館は閉館

警報発令で下校させる場合、近隣校区内で不審者が出現した場合、高陽地区に不審者が逃走する可能性のある場合

○ 全学年で一斉に集団下校させる。
※ 職員は可能な限り児童の家の近くまで下校指導をする。

レベル1（学年で複数で下校させる）

市内の学校周辺で不審者が現れた場合、学区周辺であっても時間的なことなど児童への危険度が低いと判断された場合

○ 学年に情報を知らせ、注意事項（複数で気をつけて帰るなど）を伝える。学級指導した上で、下校時刻を学年でそろえて下校させる。
※ 状況により、職員は担当地域に出向いて見守る。